



## 北朝鮮ミサイル発射への対応強化についての緊急要請

8月9日の報道によると、北朝鮮は、中距離弾道ミサイル4発をグアム島沖の海上に同時に撃ち込む計画を検討しているとのことであり、実行された場合、島根県、広島県、愛媛県、高知県の上空を通過することになる。

このことは、国連安全保障理事会決議を無視した重大な挑発行為であり、不測の事態も危惧されるなど、これまでになく情勢は緊迫している。

よって、政府におかれては、住民の生命・財産を守り、安全安心を確保するため、次の事項に特段の措置を講じられるよう強く要請する。

1. 国際社会と連携して、北朝鮮にこれ以上の挑発行為を行わせないこと。
2. ミサイル発射の兆候・発射情報については、関係県に対して、直ちに情報提供を行うこと。
3. 万が一、我が国に弾道ミサイルやその破片が落下するなど、不測の事態が発生した場合に備え、このたび中国四国4県に、地上配備型迎撃ミサイル「PAC-3」が展開されたところであるが、引き続き、警戒・防護体制を強化し、住民の安全確保に万全を期すこと。
4. 万が一、被害が発生した場合、国において万全の措置を講じること。

平成29年8月14日

島根県知事 溝口善兵衛

広島県知事 湯崎 英彦

愛媛県知事 中村 時広

高知県知事 尾崎 正直